

2月28日及び29日、山田みどり池坊総華督による日本伝統文化紹介事業を実施しました

2月28日（金）及び29日（土）、茶道表千家流であり墨絵も教授される山田みどり池坊総家督及びガリーナ・ダヴィデンコ講師（両名ともモスクワ在住）による茶道・墨絵のデモンストラーション及び講習会を開催しました。

同イベントは、アルメニア・日本文化教育センター「ヒカリ」及びアルメニア・日本教育・文化交流センター「いろは」の協力のもと、エレバン市では「エレバン・マイラブ」財団及び国立芸術アカデミーにおいて、またエチミアジン市では、エチミアジン教会内のルベン・セバク博物館において行われました。

会場には、芸術を学ぶ子供達や学生を含む多くの参加者が集まり、日本の伝統文化に実際に触れる素晴らしい機会となりました。



エレバン国立芸術アカデミーにおける墨絵デモンストラーション及び講習会



「エレバン・マイラブ」財団における開会式の様子



「エレバン・マイラブ」財団における墨絵デモンストラーション及び講習会



「エレバン・マイラブ」財団における茶道デモンストレーション及び講習会



エチミアジン教会ルベン・セバク博物館における開会式の様子



ルベン・セバク博物館における茶道デモンストレーション及び講習会



ルベン・セバク博物館における墨絵デモンストレーション及び講習会